

# 第102回 低温工学・超電導学会 研究発表会 オンライン開催マニュアル

## 概要

主催：公益社団法人 低温工学・超電導学会

協賛：応用物理学会、電気学会、日本物理学会、日本機械学会、日本表面真空学会、日本冷凍空調学会

日時：2021年12月4日(火)、5日(水)

会場：オンライン会場（バーチャル・プラットフォーム「oVice」上）



会場全体図

今回は話題の oVice をプラットフォームとして利用いたします。oVice は、アバターを使いオンライン画面上で自由に動いて話しかけられるバーチャル空間です。オンライン会場内にホールや会議室を設置して、会議参加を疑似体験できます。

## 目次

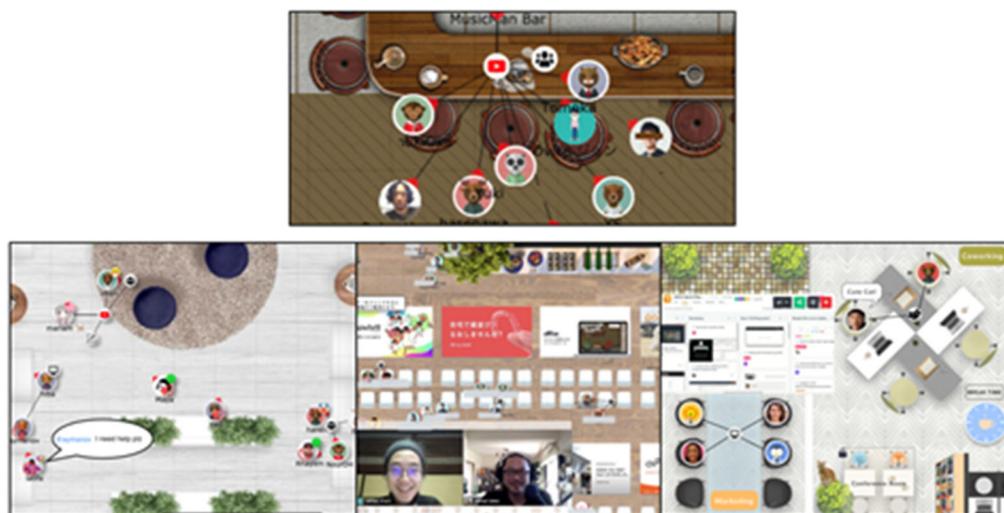
1. 開催方法
2. 発表者マニュアル
3. 聴講者マニュアル
4. oVice 利用の Tip 集

### ① 開催方法

- ・ 研究発表会は完全オンラインで実施します。
- ・ オンライン開催のプラットフォームは、「oVice」というバーチャル・プラットフォームを利用します。
- ・ 発表形式は口頭発表のみです。ポスター発表はありません。
- ・ 懇親会及び併設展示会は開催しません。
- ・ 講演概要集は PDF 形式にて参加者に配布します。

### ② oVice とは

oVice はアバターを使いオンライン画面上で自由に動いて会話を楽しむことができるバーチャル・プラットフォームです。ブラウザ上で動作するためアプリのインストールが不要なのが特徴です。音声通話やビデオ通話、画面共有、チャットという一般的なオンラインツールも利用可能ですので、Zoom や Teams, WebEx などの操作に慣れた方であれば直感的に操作できるはずです。



### ③ 環境設定について

- ・ デバイスは、デスクトップ PC またはノート PC を推奨します。タブレットやスマートフォンからも利用可能ですがお勧めしません。
- ・ CPU：Intel Core i5 第6世代以上
- ・ メモリ：4GB 以上
- ・ OS：Windows10 または macOS 10.12 以上
- ・ ブラウザ：Google Chrome (Win) または safari (Mac)
- ・ ネットワークスピード：2 Mbps 以上。以下のテストサイトで4星以上が推奨スピードです。  
<https://speedtest.miitel.jp/>
- ・ マイク&カメラ：マイクは必須、カメラの接続も推奨します。
- ・ アクセスチェック：ログインできない際は、以下にて接続環境をご確認下さい。Network 項目3つのうち、上2つが enabled であれば接続可能となります。  
<https://test.webrtc.org/>

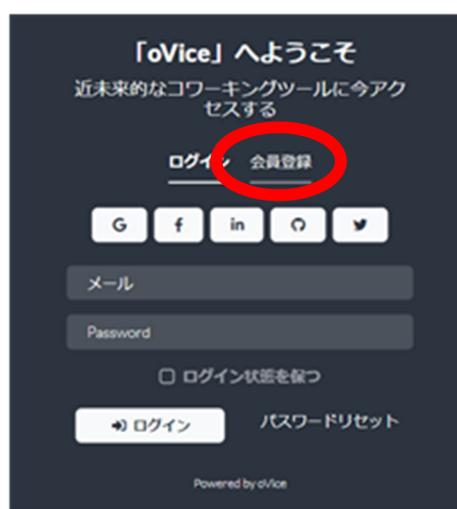
#### ④ 事前準備（ご確認願います）

##### a) oVice への会員登録

研究発表会の会場へのリンクは以下のとおりです。

<https://cssj.ovice.in/login>

ログイン画面が表示されますので、まず会員登録を行って下さい。なお、会員登録の際は参加申込時に入力したメールアドレスにて登録して下さい。会場への入場時の認証が参加申込時のメールアドレスで行われるためです。



ログイン画面



会員登録画面

##### b) アバターの設定

会場にログインしたら、自分のアバターの設定を変更して下さい。

アバターをクリックすると右のような画面が表示されます。

- ・ 名前、プロフィールを入力して下さい。  
プロフィール欄は、他の人がアバター上にマウスポインターを置いた際に表示されます。発表者は発表時には名前の欄に講演番号を記載するようにして下さい。  
例：1A-p21 低温 太郎
- ・ アバターをクリックして画像を変更することができます。
- ・ アバターの右上に絵文字を置くことができます。



a) oVice 会場の下見

12/10(金)12:00 から会場に入場可能です。是非下見として入場いただき、雰囲気と操作を確認下さい。アバターは、マウスで移動可能です。移動先をクリックすると矢印が表示され、もう一度クリックすることで移動します。他のアバターに近づくことで会話を行うことができます。各種機能は、画面下中央のアイコンから利用することができます。ロビーなどの通常スペースのアイコンと各機能は以下のとおりです。マイクの On/Off はマイクアイコンのクリックで、マイクの設定は、マイクのアイコンの右上にある歯車アイコンをクリックすることで変更できるようになります。一番右の退室アイコンをクリックすると oVice スペースから退場となります。



左から、チャット、マイク On/Off、中座、メニュー、退室

**A会場、B会場、打合せ用個室**には、該当するスペースをクリックすることで入室できます。これらのスペース内では移動はできません。また、画面下中央のアイコンの構成が若干変わり、カメラの On/Off や画面共有のアイコンが表示されるようになります。また、これらの空間内での発話、カメラ、共有画面は会場内の全ての人に共有されます。これらの部屋から他の部屋へは直接は移動できません。一度退室し、ロビーから移動して下さい。退室の際は、一番右の退室アイコンをクリックして下さい。



左から、チャット、マイク On/Off、カメラ On/Of、画面共有、メニュー、退室

**講演概要集及び研究発表会のタイムスケジュール**は、画面右上に用意されています。それぞれクリックすることでリンク先が別ウィンドウで開かれます。

## 2. 発表者マニュアル

発表者は必ず事前に oVice 会場に入場し、発表会場（A 会場／B 会場）への入退室方法、画面共有、マイクによる発話を確認して下さい。なお、参加申込時のメールアドレスにて会員登録しなければ入室できませんので、事前の会員登録を忘れずに行ってください。

- ・ 発表者は名前の欄に講演番号を記載するようにして下さい。  
例：1A-p21 低温 太郎
- ・ 発表は全て口頭発表です。
- ・ 発表会場へは、セッション開始の 10 分前までに入室し座長への挨拶を済ませて下さい。画面共有・音声の事前確認もお願いします。
- ・ 発表会場への入室時は音声がミュートになります。発表者自身でミュートを解除して下さい。
- ・ 発表者はマイクを On にし、画面共有にて発表のスライドを表示のうえ講演を始めて下さい。カメラが有効であれば発表中は On にすることを推奨します。

## 3. 聴講者マニュアル

聴講者もなるべく事前に oVice 会場に入場し、発表会場（A 会場／B 会場）への入退室方法、画面共有、マイクによる発話を確認して下さい。なお、参加申込時のメールアドレスにて会員登録しなければ入室できませんので、事前の会員登録を忘れずに行ってください。

- ・ 発表は全て口頭発表です。
- ・ 発表会場には、適宜入退室できます。
- ・ 発表会場への入室時は音声がミュートになります。発言の際は自身でミュートを解除して下さい。
- ・ 質疑応答の際は、マイクを On にし発言して下さい。、チャットに質問を入力することも可能です。なお、挙手機能はありません。
- ・ 共有画面等はデフォルトで画面右上に表示されますが、位置およびサイズは自由に変更可能です。お好みに調整して下さい。

MT27 等の会議で利用された oVice ですので、すでに体験済みの方も多いたと思いますが、初めての方、もっと活用したい方もいらっしゃるかと思います。以下に関連情報を掲載しますので、参考にして下さい。

- 初めての方は以下の動画 (YouTube) が参考になります。

oVice 紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=w3hPpqRnz8w&t=15s>

oVice 使い方ガイド～初めての方向け～

<https://www.youtube.com/watch?v=C8r02gYDA50>

- アバター同士での会話時の声の大きさは相手との距離と向きで変化します。相手と向かい合いたいときには、相手のアバターをクリックすると相手の真正面に向きを変えます。
- リアクションを取ることもできます (発表会場ではできません…)。oVice 画面がアクティブで、チャットボックスを開いていない状態で文字を打ち込むと画面上に赤い文字が出ます。この文字を、「clap」とすると拍手の絵文字がでて「パチパチ」という音が鳴ります。この他、「hand」、「okay」などでも対応する絵文字と音の反応が得られます。詳細は下記を参考にして下さい。

<https://ja.ovice.wiki/b5c6a550b624432fa19e6de764890380>

- 初回アクセス時に、ブラウザのポップアップでマイクやカメラをブロックしてしまうと、以後、oVice 会場内でマイクやカメラを利用できなくなります。解除するにはブラウザの設定を変更する必要があります。Google Chrome の場合は、「設定」-「プライバシーとセキュリティ」-「サイトの設定」から当該サイトへのマイクとカメラの使用を許可するよう設定変更を行って下さい。
- 常時人がいる体験スペースを利用したい方、oVice の利用を考えている方などは、以下のツアースペースを訪問してみてください。様々な機能が盛り込まれたスペースが用意されていますし、日中は oVice 社の方が滞在しているので利用の相談に乗ってもらうことも可能です。

日本語ツアースペース

<https://tour.ovice.in/>